

各都道府県介護保険担当課（室）

各保険者介護保険担当課（室）

各介護保険関係団体 御中

← 厚生労働省老健局振興課

介 護 保 険 最 新 情 報

今回の内容

高齢者「いき～i k i」まちづくりフォーラム
の開催について

計3枚（本紙を除く）

Vol.136

平成22年3月11日

厚生労働省老健局振興課

【 貴関係諸団体に速やかに送信いただきます
ようよろしくお願いいたします。 】

連絡先 TEL：03-5253-1111(内線3982)
FAX：03-3503-7894

各都道府県介護保険担当課（室）

各保険者介護保険担当課（室）

各介護保険関係団体 御中

厚生労働省老健局振興課

高齢者「いき～i k i」まちづくりフォーラムの開催について

日頃より介護保険制度の円滑な推進にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

昨年5月に高齢者の居住の安定確保に関する法律が改正され、高齢者の住まいと福祉サービス等との連携がより一層求められている中、高齢者のまちなか居住の推進は、福祉・医療等のサービスの効率的な提供を可能にするとともに、中心市街地における雇用の創出、多様な世代によるコミュニティ形成、商業機能の再生等へとつながる可能性を秘めています。

こうした可能性について、モデル都市（釧路市）での取組みを紹介しながら、中心市街地における高齢者のまちなか居住の体制づくり等について情報発信を行い、今後の全国的な展開を図ることを目的に、厚生労働省、国土交通省共催により別添のとおり「高齢者「いき～i k i」まちづくりフォーラム」を開催します。

なお、参加にあたっては別添に記載されている「お申込み先」までお申込みください。

（照会先）

厚生労働省老健局振興課介護サービス振興係

TEL 03-5253-1111（内線 3982）

高齢者「いき～iki」まちづくり フォーラム

～中心市街地における高齢者のまちなか居住の体制づくりに向けて～

高齢化の進行する昨今、高齢者等の居住の安定確保を図るという課題に加え、中心市街地の疲弊・空洞化、地域の雇用といった課題が、地方都市をはじめとして顕著になってきている。

また、昨年5月に高齢者の居住の安定確保に関する法律が改正され、高齢者の住まいと福祉サービス等との連携がより一層求められているところである。

そうした中で高齢者のまちなか居住の推進は、福祉・医療等のサービスの効率的な提供を可能にするとともに、中心市街地に雇用、居住者のコミュニティミックス、商業機能の再生等へとつながる可能性を秘めている。

本フォーラムは国土交通省・厚生労働省が共催するもので、モデル都市（釧路市）での取組みを紹介するとともに、中心市街地における高齢者のまちなか居住の体制づくり等について情報発信を行い、今後の全国的な展開を図ることを目的とするものである。

プログラム

平成 22 年 3 月 29 日 (月)
13:00 ～ 16:30 (開場 12:30)

会 場：すまい・るホール
(住宅金融支援機構本店1階)

参加費：無料 定員：250名(先着順)



1. 趣旨説明 (国土交通省)

2. 講 演

1) 地域に根ざすノーマライゼーションの取組み
市川 禮子 (社会福祉法人きらくえん理事長)

2) 高齢化と住まい・まちづくり政策
越澤 明 (北海道大学教授)

3) 「釧路市ライフケアビレッジ構想」報告
蝦名 大也 (釧路市長)

3. パネルディスカッション

「高齢者「いき～iki」まちづくり」
～中心市街地における高齢者のまちなか居住の体制づくりに向けて～

パネリスト

(コーディネーター) 越澤 明 (北海道大学教授)

蝦名大也 (釧路市長)

潮谷義子 (長崎国際大学学長)

市川禮子 (社会福祉法人きらくえん理事長)

国土交通省・厚生労働省

4. おわりに (厚生労働省)

(敬称略)

登壇者プロフィール

越澤 明 (こしざわあきら)

北海道大学大学院工学研究科教授
東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。
国土交通省社会資本整備審議会委員、2007年から住宅地分科会長、
2009年から都市計画・歴史的風土分科会長。
高齢者住まい法、景観緑三法、歴史まちづくり法などの制定・改正の
答申取りまとめを行う。親の介護も体験し、中心市街地の再生には
インフラ整備に偏らず、住まい、歴史文化、介護福祉を併せ持った
視点で大事と発言。
主な著書に『東京都市計画物語』(ちくま学芸文庫)、
『復興計画』(中公新書)など。



市川 禮子 (いちかわれいこ)

社会福祉法人きらくえん理事長
兵庫県下において、特別養護老人ホームを中心に、多岐にわたる在宅
福祉サービスを併設した総合的な高齢者福祉施設4苑と生活支援
型グループハウス等を運営しており、「ノーマライゼーション」の
理念に基づき、地域に根ざした活動を実践。
主な著書に
『ユニットケアの食事・入浴・排泄ケア』[編著](かもがわ)、
『ああ、生きてる感じやー喜楽苑がめざすノーマライゼーション』
(自治体研究社)など



潮谷 義子 (しおたによしこ)

長崎国際大学学長
日本社会事業大学卒。佐賀県、大分県で社会福祉主事を務めたのち、
慈愛園乳児ホーム(熊本県)の園長となる。
1999年、熊本県の副知事に任命され、2000年、知事に就任。
2期を務める。2009年4月、長崎国際大学学長に就任。主な著書に
『絵本「こころのメモリー」』(文)潮谷愛一・潮谷義子、
『絵・装丁 いわさき千鶴、(有)ギャラリー・ヴァンサンカン)、
『子どもを見る変化を見つめる保育』大森隆子・甲斐仁子・森山久子
[編著]第10章「保育の新課題」(潮谷担当)(京都ミネルヴァ書房)



蝦名 大也 (えびなひろや)

釧路市長
青山学院大学経済学部在学中から衆議院議員秘書。
釧路市議会議員(二期)、北海道議会議員(三期)を経て、平成20年
11月釧路市長に当選。現在一期目。
市民とともに地元の資源を活用した「産消協働」の取り組みや
冷涼な気候を活かした長期滞在施策の推進による地域経済活性化を
目指している。



お問い合わせ先

高齢者「いき～iki」まちづくりフォーラム 事務局

(市浦ハウジング&プランニング内 堀越(ほりこし)、荒井(あらい))

電話：03-5800-0925

お申込みについて

お申込み先

高齢者「いき～iki」まちづくり事務局
 ((株)市浦ハウジング&プランニング内
 堀越、荒井)

お申し込み FAX 番号

03 - 5800 - 0902

お申込み締切り

平成 22 年 3 月 24 日 (水)

定員になり次第、申し込みを終了させていただきますので、お早めにお申し込みください。

会場案内図

会場名 すまい・るホール (住宅金融支援機構本店 1 階)
 住所 〒112-8570 東京都文京区後楽 1-4-10



JR 総武線 水道橋駅西口下車徒歩 3 分
 都営地下鉄大江戸線 飯田橋駅下車徒歩 3 分
 東京メトロ丸の内線・南北線 後楽園駅下車徒歩 7 分
 東京メトロ有楽町線・東西線 飯田橋駅下車徒歩 10 分

受付番号 (事務局記入欄)

申 込 用 紙		
(フリガナ) 参加者ご氏名 必ずフリガナを ご記入ください	1	
	2	
	3	
	4	
貴社名・ご所属団体名		
ご連絡先	お電話番号	
	FAX 番号 (この FAX に登録番号をご連絡します)	
	メールアドレス	

上記申込書に必要事項をご記入の上、FAX で送信してください。

お送りいただいた個人情報は、本フォーラムの受付・運営のために使用いたします。

FAX 受付後、当方より受付番号をご連絡します。当日は返信された受付番号付きの本 FAX をご持参ください。

ご連絡先の FAX 番号が正しく記載されていない場合には、受付できないことがありますので、お間違いのないようご注意ください。